

ベン・ハー (1925)

BEN-HUR

メディア 映画

ジャンル 歴史劇 アクション

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 141分

初公開日 1928/09

公開情報 劇場公開

【解説】

ルー・ウォーレスの名作の二度目の映画化で、サイレント映画としては型破りのスペクタクルで描かれた歴史劇。ローマ帝国下のエルサレム。名家の長男ベン・ハーは、幼なじみの総督メッサラにより反逆罪に問われ船に送り込まれる。が、艦隊長に認められた彼はローマ剣闘士となる。やがて、彼は宿敵メッサラと重戦車競争で対決、打ち倒す。時を同じくして、キリストが殺されるが、彼こそがかつてベン・ハーの命を救った人物だった……。

【クレジット】

監督	フレッド・ニブロ	Fred Niblo
原作	ルー・ウォーレス	Lew Wallace
翻案	ジューン・メイシス	June Mathis
脚本	ケイリー・ウィルソン	Carey Wilson
	ベス・メレディス	Bess Meredyth
撮影	ルネ・ガイザート	
	カール・ストラス	Karl Struss
	パーシー・ヒルバーン	Percy Hilburn
	クライド・デ・ヴィンナ	Clyde de Vinna
音楽	ウィリアム・アクスト	William Axt
出演	ラモン・ノヴァロ	Ramon Novarro
	フランシス・X・ブッシュマン	Francis X. Bushman
	メイ・マカヴォイ	May McAvoy
	ベティ・ブロンソン	Betty Bronson
	マーナ・ロイ	Myrna Loy